



株式会社深松組

受賞取組

「地中熱回収システム」導入による省エネ対策



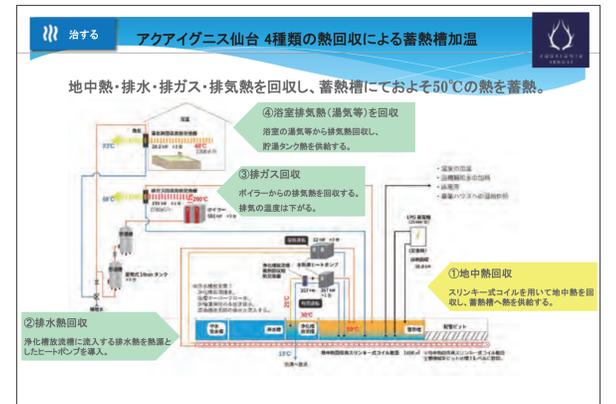
アクアイグニス仙台に、地産地消型の省エネ設備として「地中熱回収システム」を導入。4種の熱(地中熱、排水熱、排ガス熱、排気熱)を回収し、温泉の加温や施設内の床暖房の熱源として利用、敷地内の農業ハウスにおいて、太陽熱蓄熱システム並びに温泉排熱及び地中熱を活用し、化石燃料を使用しないイチゴ栽培に産学官連携で取組むなど、先導性及び継続性を有している。その他、SDGsの目標達成に向け、店舗で地産地消、フードロス削減等に取り組むほか、高校生向けにSDGsに関するワークショップを開催するなど、普及啓発にも取り組んでおり、多方面への波及性が期待される。



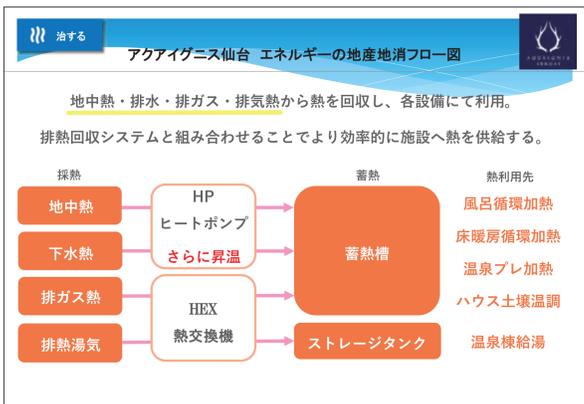
地中熱+下水熱+排ガス熱+排熱湯気を回収、さらに昇温・蓄熱し施設に供給



廃熱回収ポンプ



4種類の熱回収による蓄熱槽加温



エネルギーの地産地消フロー図



総写真はイメージです
地中熱や回収した排熱、太陽光などを複合的に利用するイチゴ栽培の実証実験に着手



仙台・宮城で採れた食材を揃えたマルシェリアン



フードロス施策「タベスケ」で、ベーカリー、スイーツの商品を35~50%割引で販売中



富谷高校2年生がSDGs課題研究ツアーで来館し施設内でワークショップを開催



アクアイグニス仙台